

鏡野万葉のみち青少年文芸選奨・香々美川文芸選奨

第35回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨と第25回香々美川文芸選奨に寄せられた多くの作品の中から入賞者が決定しました。(敬称略)

第三十五回 鏡野万葉のみち

青少年文芸選奨入賞作品

短歌部門

【小学生の部】

《入選》

大野小学校六年 難波 陽菜乃
 ◎たのしみはおもしろい本探しあて
 わくわく家へ持ち帰る時

《佳作》

富小学校三年 岸本 千明
 ◎ぼくのあせ暑くて暑くて止まらない
 流星のようにキラキラ流れる

南小学校四年 竹原 綾

◎雨あがりキラキラ葉っぱまぶしいな
 水滴の中笑顔の私

《宇佐見賞》

鶴喜小学校四年 保田 有那
 ◎ぼんやすみどんな命も大切に
 ほとけさまがねかえってくるから

【中学生の部】

《入選》

鏡野中学校二年 藤原 凜音
 ◎体育祭中学生の晴れ舞台
 笑顔はじける思い出にしたい

《佳作》

鏡野中学校二年 福井 彩水
 ◎青い海きれいな砂がくつきりと
 私のあとを白くのごすよ



俳句部門

【小学生の部】

《入選》

鏡野中学校二年 長石 彩加
 ◎夏休み青空の下練習を
 続けて挑む初コンクール



富小学校五年 佐古 朝紀
 ◎てをつなぎいのつてくぐるちのわかな

《佳作》

香々美小学校六年 水嶋 理乃
 ◎墓参り感謝の気持ちで手を合わす
 南小学校三年 澤 七乃葉

《宇佐見賞》

なすとれたなすばかりのばんごはん
 香々美小学校二年 宇田川 乃愛

【中学生の部】

《入選》

鏡野中学校三年 山崎 翔太
 ◎猛暑日が俺の心を熱くする

《佳作》

鏡野中学校三年 井上 七瀬
 ◎食べているトマトみたいな妹や
 鏡野中学校三年 和田 侑紗
 ◎日を浴びて城下彩る桜かな

《宇佐見賞》

鏡野中学校一年 宗元 恵蒔
 ◎かぶと虫にがしたあとも元気でね

川柳部門

【小学生の部】

《入選》

富小学校四年 横路 智那
 ◎父仕事ゆれる風りん聞かせたい

《佳作》

富小学校二年 ささい しょうのすけ
 ◎おわらないはのいかりとしゆくだいが

鶴喜小学校三年 早川 恵仁

◎とんぼだよ風にもまけず空高く

《宇佐見賞》

鶴喜小学校二年 清家 風彩
 ◎およいだよしよっぱい海のとおくまで

【中学生の部】

《入選》

鏡野中学校一年 山本 千晴
 ◎明日するその次の日も明日する

《佳作》

鏡野中学校一年 鳥取 芽生
 ◎釣れないな石にかくれて出てこない
 鏡野中学校一年 片田 愛海
 ◎赤とんぼ夕やけ目指し飛んでいく



《宇佐見賞》

鏡野中学校一年 長尾 佳乃
 ◎朝来たらくずれる前髪ほしくし

現代詩部門

【小学生の部】

《入選》

鶴喜小学校一年生 本山 泰地
 ぼくのゆめ
 アイアンマンみたいにへいわをまもる
 それがぼくのゆめ
 せかいのひとがへいわのきもちでくらし
 てほしい
 レッドのアイアンマンせなかにはねがつ
 いていて
 こまったひとをたすけにそらをとぶ
 ぼくにははねがないけれど
 こまっているともだちがいたら
 はしってたすけにいくよ



《佳作》

香々美小学校六年生 矢野 遥香
 夏休み
 とうとう夏休みがやってきた
 海に行きたいな
 きれいな貝がらをひろおう
 おばあちゃんの家に行きたいな
 とまって遊ぼう
 買いたいものに行きたいな
 ほしーものが山ほどあるよ
 花火もやりたいな

《佳作》